

■鳥栖市男女共同参画懇話会からの意見(Bグループ)

設問番号	内容について
問12	男性の「男もつらい」と感じるだけでなく、女性に対して「女もつらい」と思うことも聞いた方がよいのではないかと。
問13	既婚者と独身者、男性と女性では目線が異なる。生理に関することを選択肢に入れてもよいのではないかと。
問14	「※該当しない場合は、問15へお進みください。」の文言は省いてもよいのではないかと。選択肢に「民生委員」を加えてはどうか。(民生委員は広く活動をしているが、どの程度知られているか分からないので、知ってもらうきっかけにもなるのではないかと。)
問15	セクハラだけでなく、マタハラやモラハラなどについても設問を設けた方がよいのではないかと。
問16	「配偶者や恋人はいない」に「今までずっと」を付け加えた方が分かりやすいのではないかと。県民意識調査の間14～17を参考にすると分かりやすい。(相談先も書いてあって、啓発にもなる。)
問19	立場によって優遇の捉え方が違う。(「わからない」の選択肢があってもよいのではないかと。)
問20	質問文の「政治や行政において」の部分に「企業など」も加えたほうがよいのではないかと。
	難しい内容もあるので、対象年齢は20歳以上がよいのではないかと。調査依頼先は「無作為に」となっているが、年代に偏りなく配布されているのか。